

神奈川県版 第232号 2008年4月15日  
 全日本年金者組合中央本部  
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20協立第3ビル  
 TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777  
 発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円  
 昭和57年6月30日第三種郵便物認可

### 神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル  
 TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062  
 メール: nenkinkanagawa@nifty.com

4月1日現勢 組合員 8,276名  
 機関紙 5,181部  
 年金改善署名 42,702筆 07.7署名 7,311筆



## 9000人に向けエンジン全開

4月～6月 春の月間  
 元気にスタート

### 鶴見・瀬谷が4月目標を達成 自公政治に対する怒りを仲間づくり 創意をこらした取り組み

四月一日「姥捨て山」の後期高齢者医療制度が施行され、また五千万人の消えた年金の解決は見とおしが立たず、高齢者のいのちとくらしを奪う自公政治にお年寄り、国民の怒りが爆発しています。その中で春の仲間づくり月間が始まりました。数こそ力、強い民意を政治の場で実現するために、また高齢者の唯一の拠りどころ、楽しく生き甲斐のある年金者組合を大きくするために、

四月一日「姥捨て山」の後期高齢者医療制度が施行され、また五千万人の消えた年金の解決は見とおしが立たず、高齢者のいのちとくらしを奪う自公政治にお年寄り、国民の怒りが爆発しています。その中で春の仲間づくり月間が始まりました。数こそ力、強い民意を政治の場で実現するために、また高齢者の唯一の拠りどころ、楽しく生き甲斐のある年金者組合を大きくするために、

鶴見支部は、神奈川県本部九〇〇〇人の実現です。全支部が自主目標を必ず達成すると立ち上がりました。

昨年組織整理でかなりの減員となった鶴見支部は毎月五人の目標をたて、かつて京浜工業地帯でがんばった活動家を訪ねたり、サークルづくりで四月の目標を突破する六人の仲間を迎えました。

瀬谷支部も折り紙サークルや瀬谷平和まつりで

いま私たちの最も重要な取り組みは、神奈川県本部九〇〇〇人の実現です。全支部が自主目標を必ず達成すると立ち上がりました。

有力組合員が参加者に声をかけ四月目標五人を達成して五月をやり切ると張り切っています。

多くの支部が創意をこらし、鎌倉・港北は役員が全組合員宅を訪ねて協力者になることをお願い。多摩支部は三十人の目標を四十人に増やしました。横須賀・横浜・瀬谷支部などは大団地に年金者組合紹介のチラシ配布。二六〇人減の小田原地方支部も組織整備とサークルづくりで増勢に転じています。

### 県本部が抗議声明

4月1日、県本部は左記声明をマスコミ、各社、各政党に送付しました。

高齢者に75歳を境に差別医療と負担増をもたらす、後期高齢者医療制度の四月一日からの実施に、強く抗議すると共に、たとえ実施されても引き続き中止・撤回に向け運動を強化するものである。

この制度は2月28日4野党共同の廃止法案が提出され、3月26日に4野党共同の集会がもたれるなど、政治的にも廃止の世論が盛り上がりつつある。政府も一部凍結など手直しを余儀なくされている。530を越える自治体をはじめ、社会保障推進協議会、高齢者団体、労働組合など、諸団体が世界に例を見ない最悪の制度で、世代間の分断を生み、早く死んでくれと言ふようなものだ、中止・撤回を要求してきたものである。

政府は高齢者の健康増進を目指した老人保健法を廃止し、高齢者の「心身の特性」①老齢に伴う治療の長期化、②多くの高齢者に認知症、③いざ死を迎えるに基づいて、「医療費の適正化」を理由にこの制度を作ったもので、その動機から間違っている。

その上、この制度の内容が該当者に周知されていない。たとえば財源の四割を現役世代の支援費でまかなうことや、75歳以上の高齢者全員が保険料を払う。さらに制度の細部では、健保に加入の夫(75歳以上)と扶養家族の妻(74歳以下)の場合、夫は自動的に新制度に移るが、妻は健保に「資格喪失届」を出さないと、無保険になってしまうなど、問題が山積している。

「75歳になったら国から捨てられる」というような制度は認めるとは出来ない。神奈川県本部は3月5日全支部活動交流集会において、制度の中止・撤回を求める特別決議をあげている。4月1日を過ぎて、この制度の、中止・撤回の運動を諸団体と共同し、現役世代とも団結し協力して、引き続き強化するものである。以上



後期高齢者医療制度に激しい怒りと撤回要求

高齢者に75歳を境に差別医療と負担増をもたらす、後期高齢者医療制度の四月一日からの実施に、強く抗議すると共に、たとえ実施されても引き続き中止・撤回に向け運動を強化するものである。

### 最低保障年金制度実現 正念場むかえる

自民党の議員連盟「年金制度を抜本的に考える会」が三月二十六日、設立総会を開き、基礎年金の全額税方式の実現に取り組むことを確認しました。

議連には、山崎拓前副総裁ら衆参議員約百二十人が参加。

議連は二月末、基礎年金をすべて消費税で賄う全額税方式の案を作成。消費税を現行の5%から12%へ引き上げ、六十五歳以上の全国民に最低保障年金として月額七万円を支給するたき台をつくり、与野党協議の実現をめざすとしています。

私たちは、昨年九月の県本部大会で「私たちの運動で、最低保障年金制

人生を共有する運動も、制度要求の運動も、配達・集金など組合内の仕事の分かち合いも、新しい仲間を迎える運動も、すべての運動を組合員増やしに結びつけ、9000人を6月26日7日の中央委員会までに達成しようではありませんか。

具体的には  
 ① 知り合いを誘い、組合のイベント・行事などに参加しましょう。  
 ② 気軽に知り合いに声をかけて下さい。  
 ③ 協力員になって下さい。対象者の紹介や、加入を訴えましょう。

それを裏づけるものです。公明党を除くすべての政党、そして、財界・労働界・地方自治体をはじめ多くの団体・国民が最低保障年金制度の実現をめざしています。実現にむけた正念場をむかえましょう。

その時、私たちは、①消費税にたよらない。②直面する低年金問題を解消する。この基本的立場を明確にして、当面六十歳から八月万円支給の私たちの提起する最低保障年金制度実現のため学習・署名・宣伝等全力をつくしていきたいと思えます。

### 自民党(有志120人)も「全額税方式」訴える

度はその必要性を論議する段階から、その内容と財源を論議する新しい段階を迎えた」ことを確認しました。

今度の議連の動きはそ

### すべての組合員の皆さんへ あなたの力添えを お願いします。

いよいよ春の「仲間づくり月間」が始まります。3年間の増税で年金は大きく削られました。さらに今年4月から75歳以上の高齢者に負担増と差別医療を課す後期高齢者医療制度が始まります。

高齢者でないがしろにする悪政から、健やかで有意義な人生を守るためには、仲間の輪を厚く、「数の力」で押し返すしかありません。高齢者の唯一の拠り所、年金者組合を大きくしましょう。最低保障年金制度など私たちの要求実現を目指し、9000人の県本部

全日本年金者組合神奈川県本部執行委員長 田島 茂



# 廃止法案を 9000人県本部建設で 実現させよう

## 実現させよう

高齢化に伴い、社会保障の費用は増えて当然な事です。ところが、小泉内閣らしい社会保障予算が毎年2200億円も削られてきました。このため、年金・介護・医療が次々と改悪されて、高齢者狙い撃ちの社会保障制度改悪が行われ「金の切れ目が命の切れ目」「姥捨て山制度」と言われる事態が起きています。

地球よりも重いはずの命が、余りにも軽く扱われています。

いま各支部で25日の宣伝で、後期高齢者医療保険制度の中止・撤回の宣伝を始めため準備をしていると、すぐに高齢者に取り囲まれ口々に「いつ決めたのか?」「誰が

決めたのか?」と尋ねてきます。内容が分かって来るに従い、国民の怒り声が高まってくるのがよく分かります。

このため、歴史上初めて野党四党で後期高齢者医療制度の廃止法案を提出しました。これを成立させましょう。

そのためには、年金者組合がこの春の仲間づくり月間で、9000人の県本部を実現する事が大切な事です。

私たちの切実な要求を力を合わせて実現させましょう。

# 横須賀 正念場の闘いが続きます

八月十九日横須賀配備予定の原子力空母母入港阻止の戦いが大きな山場を迎えています。

とりわけ三月六日から一ヶ月間取り組まれた「空

母の配備の是非と安全を問う住民投票条例制定を求める直接請求署名」の取り組みに、横須賀支部組合員も連日居住する地域で、休日には全戸訪問

## 春爛漫

待ち待った春、例年より一週間近く早めに桜も満開。



磯子支部では四月一日近くの久良岐公園で「花見」を行いました。港南支部の仲間も加わり、総勢三十一人。女性の会のトン汁、焼ソバ、そして酒・ビール、にぎやかに、交流と仲間づくりの決意をかためあつた一時をすごしました。

私たちの女性の会が出来る、三年半になります。女性役員会は、支部役員会(月の第一木曜日)後の金曜日に行っています。

三月の役員会は、全県支部活動交流集会、それを受けた支部役員会の意気込みを受けて仲間増やしをどう具体化するかを話し合いました。特に女性には運動の意義だけではない、具体的な活動の様子を知らせたり、サークルを紹介した

## 第79回 メーデー

名称	会場・集合	式典開会
神奈川県メーデー	横浜公園	10:00
川崎メーデー	富士見公園	10:00
湘南メーデー	藤沢市奥田公園	10:00
厚木メーデー	厚木公園(鳩っぼ公園)	10:00
相模原メーデー	相模原中央公園	10:00
平塚メーデー	平塚・八幡山公園	10:00
小田原メーデー	小田原競輪場前駐車場	10:00
横須賀メーデー	ベルニー公園	13:00
鎌倉・逗子・葉山地域統一メーデー	海浜公園	10:00

に、また、年金者組合独自の駅頭署名と全力投球してきました。

選挙管理委員会に登録した受任者(選挙員)

は前回の2200人の倍近い約4000人となり、署名数も前回の約四万筆をはるかに上回る事が確実になりました。

(この新聞発行時点では確定しているでしょう) 今回の署名運動の特徴は、一軒一軒全戸を回って様々な話を出来たこと。対話の出来た殆どの人が

署名してくれられたこと、賛成・反対でも住民の意見を聞くべきだとこの運動に理解を示したこと、だと思えます。

県下の多くの支部から応援を戴きました。「市民の多くから署名が待たれている」「みんな署名してくれる」と感想が寄せられています。

これから、市議会での闘い、七月の大集会など正念場の闘いが続きます。ご支援よろしく!

(横須賀支部 原)

## 仲間ふやしの協力隊員をつくりました。

### 茅ヶ崎寒川支部

りして入ってみたいなど思ってもらえるようなチラシをつくりました。また役員六人だけでは輪が広がっていかないので、

協力量員を組むことにしました。名簿から隊員になってもええそうなる人を入り取り敢えずリストアップしました。3月31日に役員が集まりA5サイ

ズのジッパー付のビニール袋を購入し、県からの「グッズ」と私たちでプリントしたものをセットして袋詰めし、手分けして手渡すことにして別れました。連絡を取り合っています。末永くつきあえる仲間づくりを目指していききたいと思います。

理、スケッチです。卓球は準備中。女性の会として誕生会、踊りをやっています。どの年代の人でもどれかに参加するか関わられるようにしています。年金者組合はどんな体調の人でも月一回は会員同士、せめて役員と顔を合わせ話を交わすことが出来るのが大事だと思います。末永くつきあえる仲間づくりを目指していききたいと思います。



テレビ取材もあつた学習会

5月の前進座観劇会 国立劇場大劇場 原作・新田次郎

# 怒る富士

1等席：7,200円・2等席：3,000円・3等席：2,000円

とき 5月23日(金)11時30分開演

申し込みは県本部まで 045-663-4061

## 神奈川県年金者文芸

(俳句)

偽裁きの剣に明け暮れ鞍馬下り  
横浜北支部 吉田 一夫

抜刀に脳裏掠める情けあり  
水温みメダカの越冬孫の声

偽を憎む刀身の義に月の牙え  
平塚支部 坪井 稔恭

春一番旅の空へとはぐれ雲  
平塚支部 高橋 福松

梅まつり割げ男の高笑い  
平塚支部 寺田 公明

隣人と交わす挨拶芽木の朝

## 学習会「高齢期の医療」

### テレビ朝日が取材

相模原支部では、二ヶ月に一回、五つある分会の責任を持って順番で学習会を続けてきました。今回(三月二十二日)は東分会が担当。「高齢期の医療」について行いました。

今の情勢を反映して、45人の会場に51人の参加者。当日、テレビ朝日「小宮恵津子のスーパーJチャンネル」取材で多少緊張と怒りの発言で大盛況でした。

「四月から実施だと言うが内容がサッパリ判らない。どうなっているんだというこっちの気持ち」を政府にぶつける。「涸えた年金」の対応に見るような

川崎麻生支部 阿部 和子  
先駆けし櫻一輪孫の声  
「高貴」(後期)高齢負けまいぞ花に寄す  
水温みメダカの越冬孫の声

(川柳)

旭 支部 毛利やすひこ  
社長訓辞聞きつつ転職考える  
反捕鯨裏でカンガルー殺す国  
スラム出の米兵貧困アフガンに

旭 支部 本間鈍根花  
長く生き櫻が見れる子科練も  
櫻咲き散り損ないが平和説く  
花に酔い九条談義居酒屋で